

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（廃スラッジ回収施設の設置）に係る面談
2. 日時：令和2年2月19日（水）14時05分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
山中係員、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクト計画部 担当2名

5. 要旨

- 令和元年12月24日付けで申請があった実施計画の変更認可申請（廃スラッジ回収施設の設置）については、これまでの面談にて、原子力規制庁から指摘・質問事項を伝えているところ、その後の回答が遅れていることから、検討状況について東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から説明を受けた。
- 東京電力から、適用規格等の関係で設計の手戻りがあること、また構造強度・耐震評価について時間を要しているとの説明があった。
- 原子力規制庁からは、速やかに検討を進捗させ、見通しがつき次第回答するよう求めた。また、これまでの質問事項等に加えて以下についても説明するよう求めた。
 - 廃スラッジ保管容器の運搬時の転倒防止対策について、詳細を説明すること
 - 廃スラッジ回収施設の設置、運転管理及び保守管理に関する業務が処理設備グループに追加されることに伴い、業務量に対する人員の配置について説明すること

6. その他

資料：なし

以上